



横浜銀行 上海支店

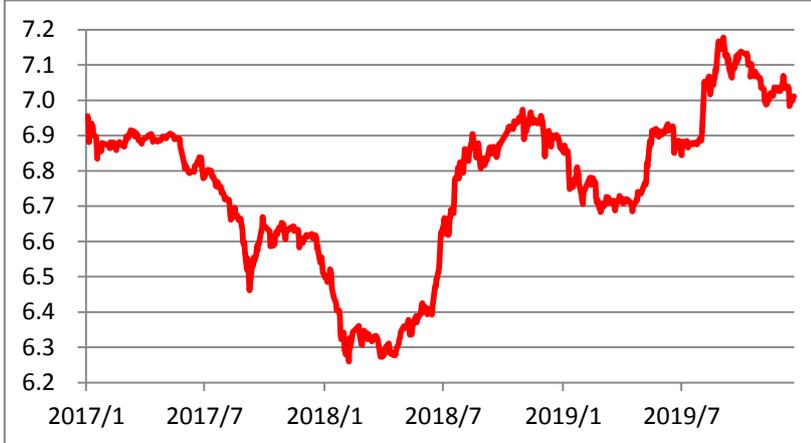
週間マーケットレビュー(2019.12.24)

電話 86-21-6877-6800 ファックス 86-21-6877-6680

1.為替動向

【為替レート(USD/RMB)の動き】

(単位: 元)



出所:CFETS(Close Rate)

USD/RMBの動き

月日	為替レート
12月6日 金	7.0340
12月9日 月	7.0403
12月10日 火	7.0385
12月11日 水	7.0386
12月12日 木	7.0333
12月13日 金	6.9839
12月16日 月	7.0027
12月17日 火	7.0024
12月18日 水	6.9996
12月19日 木	7.0079
12月20日 金	7.0115

- ・12月16日週のUSD/RMB為替レートは前週と比べてやや元安でスタートした。13日(金)夜間に米中貿易協議の第一段階合意内容が公表されたが、市場の予想を超えるポジティブな合意内容は見られず、第二段階合意に向けての不透明感が払しょくできなかったことが、小幅な元安になった要因と見られる。
- ・17日以降も米中合意に関して相場を方向付けるほどの報道はなく、7元を中心とした小幅なレンジ内で推移している。

2.金利動向

【SHIBOR(上海銀行間取引金利)3か月ものの動き】

(単位: %)



出所: 中国外汇交易中心暨全国银行间同业拆借中心

SHIBOR3か月ものの動き

月日	金利(%)
12月6日 金	3.0245
12月9日 月	3.0250
12月10日 火	3.0280
12月11日 水	3.0300
12月12日 木	3.0305
12月13日 金	3.0325
12月16日 月	3.0324
12月17日 火	3.0360
12月18日 水	3.0400
12月19日 木	3.0430
12月20日 金	3.0410

- ・12月16日週のSHIBOR3か月ものは、前週から、横ばいでスタートした。翌日物から期間2週間のSHIBORは年末資金需要の強まりを受け、引き続き上昇傾向にあったことから、PBOC(中国人民銀行)は18日~20日にかけて、総額6,300億元の資金供給をおこなった。
- ・これをうけて、SHIBOR翌日物は大きく低下したが、期間2週間までは依然として高い水準が継続しており、期間1か月以上のSHIBORについては、緩やかに上昇するトレンドが継続している。

-Disclaimer-

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い申し上げます。

3. ビジネスピックアップ

(1) 経済／主要経済指標に復調の兆し

中国国家统计局が発表した11月の主要経済指標では、固定資産投資は製造業及びインフラ部門の投資が思うように伸びず、過去最低のポイントに留まったものの、小売売上高と鉱工業生産額の伸び率はそれぞれ前月から0.8ポイント、1.5ポイント拡大し、下半期最大の伸び率を記録した。

家計部門においてインターネット通販の一大イベントである「双十一」により消費意欲が活況であり、また企業部門では製造業の生産額が前年同月比6.3%増と回復をみせたことから、全体としてのGDP成長率は、政府の目標値達成に一步近づいた。

さらに、12月に入り懸念されていた米中貿易摩擦も「第1段階」合意に達し、新たな追加関税措置が見送られたことを受け、中国経済に復調が期待される。

-Disclaimer-

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。
本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い申し上げます。